

かがやき

～一人一人が輝くように～

第6号

平成29年11月15日発行

9月中旬から1か月半に及んだ合唱練習、これまでの経験を生かし、どのクラスも工夫を凝らした練習が展開されていました。練習を重ねるごとに声の厚みが増し、頼もしさを感じました。また、小林先生や川崎先生から指導していただいた後は、曲想に合った表情に仕上がっていく様子が手に取るように分かり、本番が待ち遠しいとも思いました。

本番は、みなさんのこれまでの頑張りに敬意を表し、正座で聴かせてもらいました。想いを込めた歌声、そして、一人一人の表情を見ていたら終始、涙が止まりませんでした。毎日の真摯な練習への取組と頑張り、そして、素晴らしい歌声を聴かせてもらいました。「本当にありがとう。」「ありがとう」の一言では言い尽くせないけれど、変わる言葉が見あたらないので、もう一度、「ありがとう。体育大会に続き、また、幸せな時間を過ごすことができました。」

さて、合唱コンクールを終え、これで大きな学校行事が終わりました。今は、「15の春を笑顔で迎える」為に、ひたすら勉強に励んでいると思います。先日の高校説明会で校長先生から助言をいただきました。1つ目は、「継続は力なり」、2つ目は、「甘い気持ちをもたないこと」。

大事な人生の節目を迎えるとき、これまで以上の我慢が必要になります。それを乗り越えることができたら、大きなご褒美があり、笑顔で春を迎えることができるのだと思います。弛まぬ努力をしていきましょう。

保護者の皆さま、合唱練習、文化祭へのご協力ありがとうございました。合唱祭も体育大会同様、充実した取組、印象深く、感慨深いものとなりました。日頃からのお力添えに感謝いたしております。「ありがとうございました。」

さて、先日の高校説明会でもお願いいたしましたとおり、今後は進路決定等これまで以上に大事な時期となって参ります。心と体の両面から、更なるサポートをお願いいたします。

学年主任 辻 里美

<11・12月の主な行事予定> 予定は変更になることがあります。

11月

- 24日(金) 新入生説明会(給食あり・午後放課)
- 27日(月)～29日(水) 期末考査
- 30日(木) 科学の時間講演会(YKK AP(株) 所長 高津佳秀 氏)
保護者懇談会(午後) 希望者のみ

12月

- 4日(月) 生徒会委員会
- 7、8日(木、金) 第5回到達と確認テスト
- 9日(土) 土曜授業
- 18日(月)～20日(水) 保護者懇談会(午後)
- 22日(金) 終業式

<文化祭の様子>



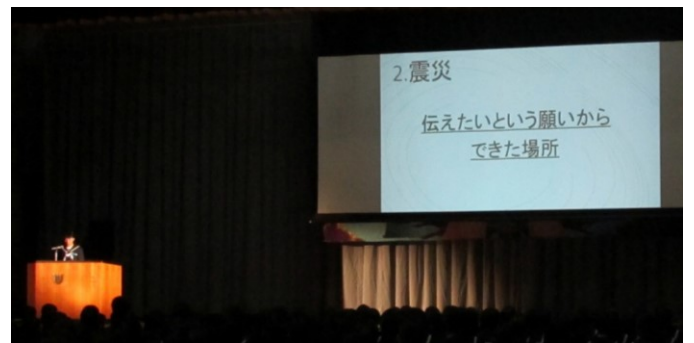
生徒会執行部によるいじめの運動
演劇と詩の朗読



3学年委員による学年の取り組み
Flowers プロジェクトの紹介



作文発表
社会を明るくする運動 受賞作文
「小人のいる社会」
4組 佐川 藍美さん



総合的な学習の時間の発表
3組 川崎 里菜さん
4組 高田 もあさん



大看板

文化祭や合唱コンクールのスローガンをイメージして制作されました。周りの鍵盤は各クラスの色鮮やかなハーモニーを、中心は滑川中学校という大木を新たに成長させていくことを表現しています。

大看板係を中心に原画の作成、色付を進め、今年度は、3年生全員が色付に取り組みました。

<文化祭を終えて 感想より>

1日目、僕は学年委員としてステージに立ち、劇をしました。劇の練習時はなかなか話が進まず、練習する時間もあまりなかったので、無事にできるか不安でした。実際、台詞がほとんど決まっておらず、アドリブが多かったです。しかし、劇が終わった後、みんなから「面白かったよ」と言われて、大変嬉しかったです。

2日目は、やはり合唱コンクールが印象に残っています。結果的には、賞を取れず残念でしたが、1組のみんなと合唱できたことが大切だと思いました。みんなと合唱できたという思い出は一生残ります。その思い出を大切にして、残りの期間もこの1組で楽しく過ごしたいです。

1組 唐島田 遼

最高学年としての今年の文化祭は、今までと気持ちの入り方が違いました。私は今まで取組賞も歌唱賞も取ったことがなかったので、「今年こそは！」と思っていました。残念ながら、賞を取ることができず、悔しかったです。しかし、最後に1組の仲間と思い出が作れて、嬉しかったです。全力で歌え、楽しめたので、本当に嬉しかったです。次は、卒業式に3学年全員で最後の合唱になるので、一所懸命に頑張りたいです。

1組 村山 琉紗

文化祭で印象に残っていることが2つあります。1つ目は、教室の飾り付けです。クラス全員で「海」をイメージした飾りを作りました。互いに手伝いながらできたので、級友の意外な部分を見付けることができました。

2つ目は、やはり合唱コンクールです。私は今年、伴奏と音取りリーダーをしました。伴奏では、最初の頃、失敗ばかりしていました。しかし、クラスみんなが「頑張っ」と、いつも励ましてくれました。本番は緊張で少し速くなってしまいましたが、クラス全員が大きな口を開けて歌い、練習の成果を出すことができましたと思います。最後の合唱コンクールは大変いい思い出になりました。

2組 川岸 美奈

中学校最後の文化祭は、大変いい思い出になりました。中でも一番、心に残ったのは合唱コンクールです。どのクラスも最後の合唱コンクールなので、気合十分でした。しかし、2組は合唱コンクール1週間前になって、リーダー間で意見がすれ違い、よくない雰囲気クラス全員に反映され、大きな問題になっていました。このままではいけないと思い、いつもより少し早く集まってもらい、互いの意見や思いを話し合い、理解し合いました。その効果がありその日を境に、2組の合唱は、だんだんよくなっていきました。結果は歌唱賞でしたが、私は2組のみんなと一緒に楽しんで歌えたことが何より幸せです。卒業までの学校生活を、2組の仲間と共に辛いときも苦しいときも、互いに支え合って乗り越えていきたいです。

2組 萩原 麻衣

中学校最後の文化祭は、大変いい思い出になりました。やはり一番、印象に残っているのは合唱コンクールです。約1ヵ月間、合唱練習をしてきて、パートリーダーになることができてよかったと思いました。最初の頃、どうなるかと思うくらい大変でした。しかし、クラス全体がやる気を出してくれたお陰で、練習もスムーズに進めることができてよかったです。日に日によくなっていった合唱は、最後には本当に素晴らしいものになりました。結果は取組賞をもらえ、嬉しかったです。ここまでできたのは、リーダーを支えてくれたみんなのお陰です。私自身、パートリーダーらしいことはあまりできませんでしたが、他のリーダーたちが助けてくれました。クラスのみんな、支えてくださった方々に感謝したいです。ありがとうございました。

3組 上野 朱理

今回の文化祭を終えて、一番印象深かったのは、合唱コンクールです。

合唱コンクール直前、昼休憩に最後の練習をしているときに、指揮者の2人が今までの練習の思い出を話してくれました。その話に感動して、涙が出そうになりました。いろんなことを3組のみんなで一所懸命に頑張ってきたからです。

そして、合唱コンクール本番、どのクラスもリハーサルとは比べものにならないくらい上手くなっていることに驚きました。しかし、それは3組も同じだと思いました。みんなが本気を出して、悔いのない素晴らしい合唱を体育館に響かせることができました。結果は取組賞でした。私は3組で合唱できたことに誇りを思います。

3組 永江 なるみ

今年の文化祭は、中学校最後の文化祭でした。教室の装飾で、みんなで楽しく準備したのが思い出です。そして、合唱コンクールでは、なんとW最優秀賞を取ることができました。4組みんなのお陰だと思います。本当に今までありがとうございました。私はサブリーダーでしたが、みんなをまとめるのが下手で、頼りなくて、たくさん迷惑をかけてしまいました。しかし、みんながついてきてくれて、本当に嬉しかったです。4組のみんなと一緒に歌った日々は、大切な宝物です。これからあと4カ月ぐらいですが、この4組でもっといい思い出をつかっていきたいです。

4組 水口 ひより

今年の文化祭では、W最優秀賞を取ることができて、本当に嬉しかったです。少しでも早く合唱練習を始められるように、班会議や学活ノートを昼休みに済ませたり、他の班の集配等の仕事を手伝ったりしました。合唱コンクールを通して、クラスみんなで協力して活動することが増えました。今回のことで、成長できた部分は「仲間と協力すること」だと思います。私は、リーダーを陰ながら支えたいと思ったので、リーダーの言っていることを他のみんなに呼びかけたり、準備を手伝ったりするなど、自分にできることを考えて、一所懸命に取り組みました。成長できたことを、更に向上させるように、これからも頑張っていきたいです。

4組 砂田 真実

中学生生活最後の文化祭は、やはり合唱コンクールが印象深いです。約1ヵ月前から練習を始めて、最初は長いと感じていましたが、気付くともう当日になっていました。それほど、練習から楽しめていたのだと思います。5組はW最優秀賞を取ることが目標ではなく、後輩に呪文を伝授すること（合唱コンクールへの思いを後輩に受け継ぐこと）が目標でした。そのため、取組賞と歌唱賞の2つの賞を取れたことに実感はなかったですが、こんなに変わった目標に向かって頑張る仲間と最後の文化祭に臨めたことが嬉しかったです。最後の文化祭は大変思い出になりましたが、個性あふれる5組のみんなと卒業までにもっとたくさんの思い出を作っていきたいです。

5組 見上 愛乙

私は文化祭を終えた今、大変寂しい気持ちです。合唱練習では、仲間と対立したこともありましたが、互いの気持ちを話し合ったことで、更に絆が深まりました。5組のみんながそれぞれの思いをもって踊って、歌って、たくさん笑って、本当に嬉しかったです。仲さんが言った、「心を1つにするというのは、みんなが同じ心をもつことではなく、一人一人が自分の思いをもつことで1つになる」は本当にその通りで、目標とした「一所懸命」、「思いやり」、「感謝」の3心が37人揃えば無敵だと思います。交流会では「5組みたいな合唱が作りたい」と後輩に言われ、本当に嬉しかったし、後輩に負けてはいけないとも思いました。

最後の音楽室の練習で見た笑顔や、37/37の3心を込めた合唱は、自由曲「春に」のような心地よい春の風を体育館に吹かせられたと思います。この絆をこれからの学校生活に生かして、伝説に残るクラスにしていきたいです。

5組 前田 小春

合唱コンクールの結果

最優秀取組賞 4組	取組賞 3組、5組
最優秀歌唱賞 4組	歌唱賞 2組、5組

